

オクラ

ネバネバ野菜として人気のオクラ。細かく切り刻むほど、ネバネバが増してきます。βカロチンやカリウム、カルシウムを豊富に含んでいる夏野菜です。

5月の農作業

作型

高温性で光を好む。肥切れしないようにし、長く収穫する。開花後7日～10日ぐらいの若莢を収穫する。土壌の保水性・排水性をよくするため、堆肥などを施用する。夏場、土が乾燥しないよう敷きわらをする。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春 植 え					○	■	■	■	■	■			アーリーファイブ、グリーンロケット

○：種まき ■：収穫

畑の準備・播種(定植)

土づくり a当たり	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	12kg
播種(定植)1ヶ月前に土とよく混合	
元肥 a当たり	
野菜専用肥料	10kg
畝立時施用	

- ・畝幅120cm
- ・株間40cm～50cm (2条千鳥植 条間50～60cm)

追肥・中耕

- ・本葉4～5枚のころ畝の肩を中耕し、野菜専用肥料を5kg/a施用し肩を上げる。
- ・花が咲き始める頃から、15日～20日おきに追肥する。(野菜専用肥料4～5kg/a)



種まき

- ・種子は一晩ぬるま湯につけ、十分給水したものを1カ所に4～5粒まき覆土を1.5cm～2.0cmとする。(地温が低いと発芽不良を起こします。)

間引き

- ・本葉3～4枚の頃、間引いて2～3本にする。

敷きわら

- ・日光が強くなる梅雨明け後は土が乾燥しないよう株元に敷きわらをする。



下葉とり・収穫

- ・下葉が込み合ってきたら、着果節以下1～2枚残して摘除する。



防除

病害虫名	耕種防除	農薬による防除
黒斑病		トリフミン水和剤(5,000倍) 前日まで3回
うどんこ病	窒素の多施用を避ける	
アブラムシ類	寒冷紗で飛来を防止する 光反射テープを張る	アディオソ乳剤(2,000倍) 前日まで3回
ハスモンヨトウ	早期発見につとめ幼虫を捕殺する	
オオタバコガ	早期発見し捕殺する	アフアーム乳剤(2,000倍) 前日まで2回

裏面は雑草図鑑 ホタルイ(トウスミ)・ギシギシを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.289 平成27年5月19日発行

雑草図鑑

ホタルイ(トウスミ)・ギシギシ

5月の農作業

ホタルイ

水田や湿地などに多く生育するカヤツリグサ科の多年草で、おもに種子で繁殖する。水田に発生するホタルイ類のうちイヌホタルイが圧倒的に多く、全国的に見られる。出芽後の生育が旺盛なため、耕起や代かき等により種子が広く伝播することで、水田雑草のなかでは発生面積が広く、雑草被害が大きい問題化している。種子からの発芽は30℃前後が適温だが、平均気温13～14℃でも始まるため、田植え後数日で芽を出す。細長い線形葉4～6枚を出したのち、直立した花茎が叢生してくる。花茎は細い円柱形で高さ20～60cmになり、夏になると茎の先に4～9個の円錐状の小穂がかたまってくる。20～30日後に果実が成熟し種子ができるが、水田における種子の寿命は10年以上続くため、一度まん延すると毎年防除をしても、完全に駆除するには長い年月が必要となる。



開花期のイヌホタルイ

防除のポイント

適用農薬	10a当り使用量	使用時期
マメットSM1キ口粒剤	1kg	田植後20～30日 1回
バサグラン粒剤	3～4kg	田植後15～50日 1回 収穫60日前まで

ギシギシ

タデ科の多年草で、ユーラシア大陸原産の帰化植物。道端や原野、田畑の畦、牧草地などに生育する。繁殖は主に種子と地下部の再生によって行われる。茎は直立して高さ60～100cmで、根生葉に比べて葉柄が短い小型の葉を付ける。根生葉には長柄があって長さ15～25cm、幅8～12cmの長楕円形で、葉縁は波状に縮む。花は淡緑色で、6月～8月ごろ茎の上部の節々に小さな花をたくさん輪生する。種子の数は多く、繁殖力は非常に強い。太い根は地中深くまで伸びており、人手で掘り出すのは難しい。休眠は浅く、落下した種子の一部は秋に発芽し幼植物で、成植物は根ざわから萌芽し根生葉で越冬する。



生育後期・開花期のギシギシ



育成中期のギシギシ

ギシギシの花

防除のポイント

地表近くの根は再生力が強いので、比較的深めの耕起を短期間に複数回行うと、栄養体からの発生を防げる。除草剤は移行性の茎葉処理剤ラウンドアップマックスロード(使用方法等作物によって異なるため要確認)を生育期に散布する。

※農薬使用の際は、使用方法・使用時期をよく確認して使用しましょう。

裏面はオクラを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.289 平成27年5月19日発行